

ダイナミックレジン

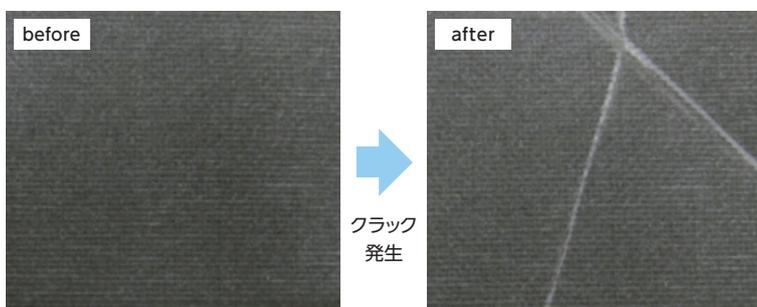
クリアタフレジン工法

特殊透明樹脂により、施工後も
コンクリート下地の経過観察が可能。

ダイナミックレジン クリアタフレジン工法とは

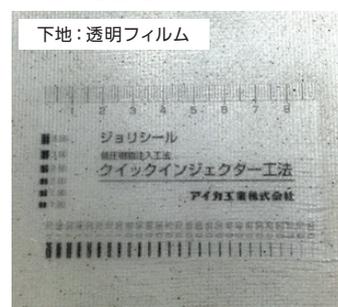
ダイナミックレジン クリアタフレジン工法は、橋梁で使われるコンクリートの
はく落事故防止を目的に開発された工法です。特殊透明樹脂と特殊繊維シートにより、
施工後もコンクリート下地の経過観察が可能です。

下地コンクリートのクラック発生イメージ



クラックの
発生を目視で
確認できる!

透明性確認写真



用途

コンクリート片のはく落防止対策

【構造物施工管理要領(平成28年8月)3-7はく落防止3-7-3材料】
の要求性能を満足

東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、
西日本高速道路株式会社 編著

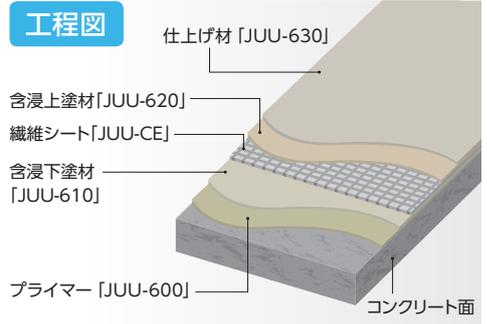
特長

- ①はく落防止性能・下地視認性を併せ持つ
- ②はく落防止性能適用温度範囲 $-30^{\circ}\text{C} \sim +50^{\circ}\text{C}$
- ③下地コンクリートの不陸修正と繊維シートの
貼り付けを一度に施工できる

ダイナミックレジン クリアタフレジン工法

■ダイナミックレジン クリアタフレジン工法とは

本工法は、構造物の予定供給期間中に鋼材腐食を助長させる劣化因子の侵入を防止したうえで、はく落等により落下しようとする**コンクリート片をはく落させない**性能及び既設構造物に発生しているひび割れ注入が困難な**ひび割れに浸透する**性能を有しております。また下地視認性を有する材料の使用により、施工後もコンクリート下地の経過観察が可能であり、**発生した下地のクラック・変状を目視で確認することができる**工法です。

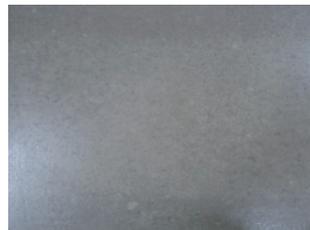


■ダイナミックレジン クリアタフレジン工法 標準施工仕様

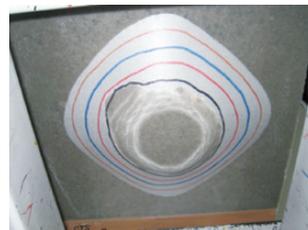
工程	材料の種類	商品名	荷姿	標準塗布量 [kg/m ²]	標準塗膜厚(目安) Wet時[μm]	施工方法	施工間隔 ^{※2}
下地処理工	・ウォータージェット又はサンドブラストあるいはディスクサンダー等で全面清掃し、レイタンス(脆弱層)、付着塩分、油分、その他の汚れを十分に除去する ※下地に大きなボイド等(段差及び凹凸が1mm以上)がある場合はモルタル及び断面修復材等を用いて、下地の平滑性を確保する						
プライマー塗布工	無溶剤型 エポキシ樹脂	JUU-600 【夏用・冬用】	15kg/セット 主剤:10kg・硬化剤:5kg	0.25	230	ローラー 刷毛等	指触乾燥確認直後 ~4日以内
含浸下塗材塗布工	無溶剤型 ポリウレタ樹脂	JUU-610 【夏用・冬用】	18kg/セット 主剤:12kg・硬化剤:6kg	1.0 (1.0~2.0) ^{*1}	740 (740~1480) ^{*1}	金ゴテ ゴムゴテ等	直後
繊維シート貼付工	ポリエステル 繊維シート	JUU-CE	1m×50m巻き	1.1m ² /m ²	—	ゴムベラ等	直後~4日以内
含浸上塗材塗布工	無溶剤型 ポリウレタ樹脂	JUU-620 【夏用・冬用】	15kg/セット 主剤:9kg・硬化剤:6kg	0.3	240	金ゴテ ゴムゴテ等	指触乾燥確認直後 ~4日以内
仕上げ材塗布工	溶剤型 アクリルシリコン樹脂	JUU-630 【通年】	9kg/セット 主剤:6kg・硬化剤:3kg	0.07	65	ローラー 刷毛等	—

※1: 塗布量に関しては下地の状況によって変動します。 ※2: 詳細な施工間隔に関しては標準施工仕様書を参照してください。

■押し抜き試験状況



before



after



- 本カタログに記載されている製品の使用、取扱い、保管については、必ず製品説明書および安全データシート(SDS)も合わせてお読みください。
- 記載内容は当社試験結果によるもので十分信頼し得るものと考えておりますが、ご需要家各位において使用された結果を必ずしも保証したものではありません。また、使用目的、使用条件により結果が相違する場合がありますので、予めご需要家各位でご確認されることを推奨します。

- 改良のため、予告なく仕様及び価格を変更することがありますのでご了承ください。確認は最寄りの当社までお願いします。
- 荷受けの際、必ず破損の有無をご確認ください。万一破損している場合は、運送会社の証明をもらい、至急当社へご連絡ください。また、ご使用前に製品に異常がないかも確認してください。(後日に発見された場合は、責を負いかねます。)
- 印刷物につき、商品写真と実物とは相違することがあります。 ● 商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄りの当社へお願いします。
- ©アイカ工業株式会社 本書に収録したものの一部または全部の無断複製・転載を禁じます。

業務用

ISO 9001 認証取得 JQA-2019
ISO 14001 認証取得 JQA-EMO513
OHSAS18001 適合 JQA-OH0017

アイカ工業株式会社

化成品カンパニー

ホームページアドレス

<http://www.aica.co.jp/>



■代理店

- | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 札幌 ☎(011)811-9201 FAX(011)812-2968 | 新潟 ☎(025)245-8596 FAX(025)245-8597 | 四国 ☎(087)851-9588 FAX(087)851-9592 |
| 仙台 ☎(022)232-3251 FAX(022)235-1067 | 松本 ☎(0263)33-1321 FAX(0263)33-1325 | 福岡 ☎(092)474-1190 FAX(092)474-1282 |
| 盛岡 ☎(019)653-5591 FAX(019)653-5419 | 名古屋 ☎(052)757-1053 FAX(052)757-1058 | 鹿児島 ☎(099)226-7511 FAX(099)226-7515 |
| 福島 ☎(0248)62-1420 FAX(0248)62-1422 | 静岡 ☎(054)286-0451 FAX(054)286-0453 | 沖縄 ☎(098)868-6367 FAX(098)868-6372 |
| 東京 ☎(03)5912-2841 FAX(03)5912-2847 | 金沢 ☎(076)222-9600 FAX(076)222-9608 | |
| 横浜 ☎(045)640-1081 FAX(045)640-1087 | 大阪 ☎(06)6265-6813 FAX(06)6265-6814 | |
| 埼玉 ☎(048)601-2191 FAX(048)601-2190 | 神戸 ☎(078)222-6341 FAX(078)222-6326 | 東京ショールーム ☎(03)6770-2012 |
| 千葉 ☎(043)241-2181 FAX(043)241-2185 | 京都 ☎(075)284-0770 FAX(075)284-0771 | 名古屋ショールーム ☎(052)757-1056 |
| 宇都宮 ☎(028)346-1750 FAX(028)346-1752 | 広島 ☎(082)254-1311 FAX(082)255-8817 | 大阪ショールーム ☎(06)6265-6828 |
| 北関東 ☎(027)322-8771 FAX(027)327-2271 | 岡山 ☎(086)243-1327 FAX(086)243-7508 | 福岡ショールーム ☎(092)474-1164 |

カタログ、サンプル帳、現物サンプルのご請求はホームページまたはFAXにて

● 商品のお問い合わせ先

ホームページ: www.aica.co.jp

アイカ問合せセンター

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・一部のIP電話等からはご利用になれない場合がございます。

FAX (052)409-1526

アイカカタログセンター
TEL (052) 409-1471

☎ (0120)525-100 TEL (052)409-8313 FAX (052)409-1482

D255B 18.02.3S.AD

※問合せセンター・カタログセンターを含む全営業店の営業日は、月~金(除く土日祝日)です。ホームページからの当日出荷依頼分の受付時間は14:00(FAXの場合は12:00)です。